



2011 年 2 月 16 日

日産自動車株式会社

AT&T

株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ

テレノールコネクション

「日産リーフ」搭載 EV 専用 ICT システム、2011 年グローバルモバイル賞を受賞

- 自動車・輸送部門ベストモバイルイノベーション賞を受賞 -

日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市西区 社長:カルロス ゴーン)、AT&T(本社:米国テキサス州ダラス市 社長:ランドル L スティーブソン)、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ(本社:東京都千代田区永田町 社長:山田 隆持)、テレノールコネクション(本社:スウェーデン スtockホルム県ストックホルム市、社長パー シモンセン)の 4 社は 15 日、スペイン・バルセロナで開催された GSMA^(*)モバイル世界会議において、日産カーウイングスナビゲーションシステムが搭載されている 100%電気自動車(EV)「日産リーフ」の EV 専用 ICT システム^(*)が、モバイル通信分野における卓越性と革新性を高く評価され、2011 年グローバルモバイル賞の「自動車・輸送部門ベストモバイルイノベーション賞(Best Mobile Innovation for Automotive and Transport)」を受賞したと発表した。GSMA のグローバルモバイル賞は、情報通信に関わる団体が開発、商品化した最新のモバイル製品、サービスに対して贈られる世界的に権威ある賞である。

EV 専用の ICT システムは、乗車中にナビゲーション画面で乗員といつでもつながるドライビングサポート機能を提供するだけでなく、乗車前・降車後にもスマートフォンを含む携帯電話やパソコンなどからオーナー向けウェブサイトアクセスすることにより、EV 運転履歴およびバッテリー状態管理、充電およびエアコンの遠隔操作やエネルギーマネージメント対応など、EVならではの機能を実現し、新たなカーライフをサポートする。また、EV オーナーの同意を得た上で、走行履歴など将来の低炭素社会実現のために活用できる実走行データを収集する。同システムは情報集中管理センターである日産カーウイングスデータセンターと、ナビゲーションシステムを、車載のデータ通信モジュール(TCU)^(*)を介して通信することで、EV オーナーに 24 時間サービスを提供する。

「日産リーフ」は、2010 年 12 月に日本、米国で発売され、欧州において間もなく販売開始予定である。AT&T、エヌ・ティ・ティ・ドコモおよびテレノールコネクションは、それぞれ米国、日本、欧州で「日産リーフ」の ICT システムにモバイルネットワークを提供し、「日産リーフ」の TCU と日産カーウイングスデータセンターの通信サービスを行う。

*1 GSMA: GSMA は、移動通信分野の世界的な業界団体であり、219 カ国 800 近くの移動通信事業者、および 200 に及ぶ電話機器メーカー、ソフトウェアメーカー、設備業者、インターネットプロバイダ

一、メディア・エンターテインメント分野事業者等、広範なモバイルエコシステム会社が参加している。

*2 ICT: インフォメーション アンド コミュニケーション テクノロジー (Information and Communication Technology) の略で、情報通信技術を意味する。

*3 TCU: テレマティクス コミュニケーション ユニット (Telematics Communication Unit) の略で車載通信ユニットを意味する。

以上

お問い合わせ先:

日産自動車株式会社 グローバルコミュニケーション・CSR 本部

Tel: 045-523-5521(企業)/5553(商品)/5520(IR)

press.nissan-global.com(プレス情報)

www.nissan-global.com/JP/IR/ (IR 情報)

AT&T 広報部 (米国)

Sue McCain: sm9723@att.com

Tel: +1-404-986-1799

株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ 広報部

Tel: 03-5156-1366

<http://www.nttdocomo.co.jp/>

テレノールコネクション 広報部 (スウェーデン)

Kristina Grandin: kristina.grandin@telenor.com

Tel: +46-734-25-26-21

www.telenorconnexion.com